

雑誌「ロータリーの友」の役割

ロータリーの友地区代表委員
福田 忠博 (大阪中之島RC)



日本のロータリークラブの正会員は、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの刊行物である「ロータリーの友」の有料購読者となり、本人が会員となっている限り、その購読を続ける事を会員身分保持の条件としています。

そして「ロータリーの友」はRIの方針や地区・ロータリークラブ及びロータリアンの活動状況を紹介し、ロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与する事を発行の目的としています。

例えば、「ロータリーの友」の7月号にはRI理事メッセージとして、従前のロータリーの認識が現在では変貌していて、従前の認識しか知らない者と、変貌した認識しか知らない者が混在しているのが実情です。しかし、この変化に抗することは、もはや不可能であるから、従前の認識を変貌した認識に調和させなければならない旨のRIの方針が記載されていました。

また、8月の会員増強及び拡大月間には、入会の勧誘に当たってどのように話せば効果的であるか、「RI会長メッセージ」に記載されていました。

その他、ロータリーの基本理念である「超我の奉仕」に関する具体的な奉仕活動の様子やロータリーに対する熱い思いなど、多くの情報が毎月掲載されています。

「ロータリーの友」を読むことによって、ロータリーの組織・目的・活動について、一人一人がすぐに明確に理解し、ロータリーの素晴らしさを人に伝える事が出来るようになり、その事が公共イメージの向上や会員増強につながると思います。

このように「ロータリーの友」にはロータリアンにとって有益な情報が多く記載されているにもかかわらず、あまり読まれていない実情があるようですから、「ロータリーの友」を毎月、すべてのロータリアンが読んで有効に活用されるようにお願いします。